

# 米山奨学生カウンセラーセミナー報告書

米山記念奨学委員会  
委員長 河合利晴

去る9月25日開催しましたセミナーのご報告をいたします。本年度は特にカウンセラーと新規採用の学生を一日でも早く会っていただいで相互理解を進めてもらいたいとの考えから5月16日に両者集まっていた顔あわせをしました。まオリエンテーションで米山奨学金はロータリアン各位の好意の結晶で成り立っている奨学金であり選考基準は「学業」「異文化理解」「コミュニケーション能力」「地域交流・ボランティア活動」でありそれらをクリアしてきた諸君は立派な米山奨学生であることを自覚し行動してほしい、そして今日こられているカウンセラー先生と世話クラブの皆さんとまずお近かつきになりロータリーの活動に協力して欲しいことの説明をしました。

爾来世話クラブでは毎月例会に出席してロータリアンとの交流が進み、地区活動として7月には世界遺産探訪で高野山、龍神村へ高野山・田辺4クラブのお招きで訪問。9月には地方文化の探訪のため岸和田祭り見学を行いました。これらは地区委員会が日本文化に触れる得がたい体験が出来るように計画されたものでありますが真剣にどの活動にも参加いただける学生は多いのですが反応していただけない学生も出てきてどうしたものか悩んでおる現状とカウンセラー各位のクラブでの様子もお伺いしました。ご互い分別のつく年齢でありますのでこれがベターという結論は出ませんが地区の考えもお伝えすることが出来たと思いました。